

吉川区

地域協議会だより

(第 54 号) 令和 8 年 1 月発行
発 行 吉川区地域協議会
編 集 たより編集委員会
事務局 吉川区総合事務所
総務・地域振興グループ
T E L 025-548-2311

新年のご挨拶

吉川区地域協議会 会長 山岸 晃一

新年を迎え、皆様に心よりお慶びを申し上げます。
合併 20 年を過ぎ、吉川区はどう変わったか！
昨年までに、公の施設(公民館分館 5 施設)が廃止になりました。
今後の地域内のつながりをなくさないよう交流を続け、できる事なら
地元に勤め先があつて日々、地域を守っていけることが理想です。
消火栓の有効活用を進める方向で活動をしてきましたが、いまだ
に市側の了解が出てきません。
住民の安全安心への担保がない状態が続いています。最近あつ
たような大火災が吉川区に起きない限り、市側の態度は変わらない
のでしょうか？この件は、今後も活動の大事な部分と考えます。
アンケート結果による、道の駅活性化、尾神岳山頂までの市道整備に市の対応を促し、国、
県の援助を引き出したいと思っています。
小菅市長の元、市政を見極めながら吉川区の活性化に努めて参ります。
本年が、皆様にとって良い年でありますようにお祈りいたします。



4 件の諮問について審議し、答申を行いました

○ 諒問第 88 号 吉川旭地域生涯学習センターの廃止について

令和 7 年 8 月 29 日諒問、令和 7 年 10 月 16 日答申

附帯意見：安全・防犯面、衛生・環境面に配慮し、廃止後の建物や敷地の適切な管理を
お願いします。

廃止後の地域への施設貸付に際しては、地域の財政的負担軽減に可能な限り
支援や協力をお願いします。

○ 審問第 89 号 吉川ゆったりの郷の利用時間及び休館日の変更について

令和 7 年 9 月 18 日諒問、令和 7 年 10 月 16 日答申

附帯意見：なし

○審問第90号 吉川スカイピア遊ランドの利用時間の変更について

令和7年9月18日諮詢、令和7年10月16日答申

附帯意見：なし

○諮詢第91号 上越市過疎地域持続的発展計画（案）について

令和7年11月17日諮詢、令和7年12月18日答申

附帯意見：吉川区地域協議会が実施した住民アンケートにおいて、吉川区の重要な観光資源として住民の多くが活性化を強く望んでいる「尾神岳」と「道の駅よしかわ杜氏の郷」の施設整備について、吉川区の住民の総意として、これらの事業への優先的な事業実施をしてください。

諮詢に際しては、地域住民との意見交換や意向確認及び地域協議会での審議時間が必要であるため、諮詢から答申までには十分な時間をとるようにしてください。

消防栓使用の在り方と有効利用について、 防災危機管理部長と意見交換を実施しました

地域協議会では、これまで「消防栓使用の在り方と有効活用について」を自主的審議事項の一つとして、火災発生時において一般市民が消防栓を使用し、消防活動を行うことの有効性や行政が一般市民の消防栓使用を認める必要性を考えてきました。その中で、市民団体による消防栓使用に係るシンポジウムへの参加や視察研修として消防署での各種口径の消防ホースによる放水体験を通して、これまで議論、検討を進めてきました。

これを受け、11月20日の地域協議会においては、市の防災危機管理部長及び危機管理課から行政側としての考えを改めて説明してもらい、その後に協議会委員との意見交換を行いました。

部長からは、今までどおり一般市民の消防栓使用については「危険性が高い」という考えが改めて示されました。また、協議会が提案する40ミリホースの使用についても、口径が小さいため「有効性が低い」と結論付けるなど、消防栓使用に対しては全く否定的な考え方で終始しました。

意見交換をしている中で、初期消火においての行政と協議会の考え方にはずれがあるように感じました。合併から20年が経ちましたが、各地域でそれぞれの違いがあり、また、その差も広がっているのではないかでしょうか。市内一律という考え方だけではなく地域性の面で考えていくことも今後は重要になっていくのではないかと思います。

地域協議会では、引き続き、自主的審議事項として消防栓使用の在り方と有効活用について議論、検討を進めてまいります。



「道の駅」活性化をテーマに視察研修を実施しました



吉川区地域協議会では、自主的審議事項にも取り上げて審議を続けている「観光振興」と「道の駅の活性化」をテーマに“よしかわ杜氏の郷”と同規模となる湯沢町の“道の駅 みつまた”と長野県栄村の“道の駅 信越さかえ”へ視察研修に行ってきました。

“みつまた”については、建物自体は狭く、細長い造りでしたが、奥の食事処へ行く途中の通路には、お土産売場があり、観光客の動線が良く考えられている配置になっていました。また、隣には日帰り温泉施設があり、そこから引いた温泉が道の駅の中にある足湯等に利用されていて、テーブルが設置された足湯場所では、飲食も同時に楽しめる工夫がされていました。委員からは、同じく温泉施設がある“道の駅 よしかわ杜氏の郷”と重ねながら、管理者の方へいろいろな質問が出されました。

次の視察先の“信越さかえ”は、吉川ほど駐車場は大きくはないものの満車状態でした。ここでの売れ筋商品は、ストレート果汁 100%のトマトジュースで全国各地にリピーターが多くいるそうです。そして、このトマトジュースを使用したカレーが目玉商品となっていて、こちらも大変良く売れているとのことでした。

店長から説明を受けましたが、非常に気さくな人柄で、「地元の人々に必要とされる施設」ということを常に考えながら、元気で活気のある地域の拠点施設にしていきたいと言っておられました。

今回の視察研修を終えて率直に感じたことは、吉川区の道の駅には、施設自体として魅力的かつ長居がしたくなるような建物配置及び動線、そして飲食では簡単に提供ができる、クチコミやSNSで広がるような目玉商品がほしいところです。



米どころ、杜氏の郷、そして上越を訪れる人にとって玄関口、海への立寄り地、・・・吉川には宝がぎっしり詰まっています。

地域協議会では、今回の視察研修で得られた貴重な体験や情報を活かして、引き続き、自主的審議事項として吉川区の「観光振興」と「道の駅の活性化」について審議を進めてまいります。

審議中の自主的審議事項

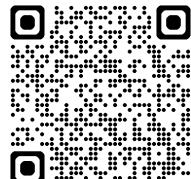
- 消火栓使用の在り方と有効活用について（令和6年度～）
- 尾神岳周辺の観光振興と道の駅よしかわ杜氏の郷の活性化について（令和5年度～）
- 吉川区における若者の移住定住につながる魅力的な子育て支援策について（令和5年度～）
- 公民館を含む地域活動の促進と施設の有効活用について（令和2年度～）

お知らせ

○吉川区地域協議会に関する情報

(上越市のホームページでご覧いただけます。掲載されている主な情報は以下のとおりです)

- ・会議の開催のお知らせ
- ・過去の開催した会議の会議録・資料
- ・過去の開催状況
- ・諮問・答申事項
- ・自主的審議事項
- ・地域協議会だより（令和4年度～）



市ホームページの
二次元コード

○吉川区以外の地域協議会の情報も上越市のホームページからご覧になれます。

(上越市のホームページ内の地域政策課のページからご覧いただけます。)

- ・各地域協議会（28区）の開催予定・活動状況



市ホームページの
二次元コード

○地域協議会は誰でも傍聴できます。

- ・吉川区地域協議会は、原則、毎月第3木曜日、午後6時30分から吉川コミュニティプラザ3階大会議室で開催しています。（変更となる場合があります）
- ・開催日程等は、上越市ホームページのほか、区内の防災行政無線でお知らせしています。
- ・お気軽にぜひ、おいでください！



【編集後記】

地域協議会だより第54号をお届けします。

第6期吉川区地域協議会がスタートして、2年目となりました。

吉川区では、人口減少、高齢化、過疎化が進む中、協議会委員全員で「より良い吉川区づくり」に向けて力を合わせて取り組んでいく決意です。皆様から要望や意見、課題等を聞き、共に考え、共に知恵を出し合い、「吉川に住んで良かった」、「吉川は安心できる」と思えるような、明るく元気で温かみのある吉川区づくりに取り組んでいきたいと思います。

結びに、令和8年が皆様にとってより良い年になりますようお祈り申し上げます。
本年も吉川区地域協議会をよろしくお願ひします。

第54号たより編集委員 大滝、齊藤、関澤